

地域住民へのメッセージ

記載の有無

あり

※「あり」とするとデータ抽出の対象となります。記載する内容がない場合は「なし」としてください。「なし」の場合は以下について記入の必要はありません。

病院名：独立行政法人国立病院機構 相模原病院

※各項目200字以内で記載してください。

1	<p>神奈川県がん診療連携指定病院としてのメッセージ</p> <p>(例) 当院は、すべてのがん患者さんの治療方針の決定を外科、腫瘍内科、放射線治療等複数の領域の専門家による「がん診療連携協議会」によって十分に検討し、最善の治療を行うよう努めております。</p> <p>国立がんセンターや北里大学病院と連携、あるいは当院独自における「がん診療」の標準的医療を実施するとともに、高度医療をめざしながら地域医療機関への研修や支援事業を行っています。</p> <p>診療にあたっては、がん診療連携協議会を開催することで各科の連携を密にするとともに、それぞれの専門領域の垣根を取り払い、患者さんにとって最良の治療法が選択されるよう努めています。</p> <p>手術による治療以外にも、通院しながら化学療法を受けることができる「外来治療センター」や、常勤の専門医による放射線治療など、総合的な治療環境を整備しています。</p>
2	<p>相談支援センターからのメッセージ</p> <p>(例) 医療ソーシャルワーカーが皆様のお話を伺い、一緒に考え、課題解決のお手伝いをさせていただきます。また、お話をお伺いし、専門の看護師やスタッフをご紹介しますことができます。</p> <p>病気をきっかけに生じる生活上のさまざまな問題や不安に対して、ソーシャルワーカーがお話を伺い、内容によって医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・臨床心理士など多職種で連携をとり、相談支援いたします。通院中の方やご家族はもちろん、当院に通院していない方も相談可能です。</p>
3	<p>緩和ケアチームからのメッセージ</p> <p>(例) 緩和ケアチームには、長年緩和医療に携わっている経験を積んだ医師、看護師、薬剤師が含まれ、身体的な痛みを始め、患者さんの精神的苦痛を和らげるため、担当医と連携し、最善の医療を提供します。</p> <p>身体症状担当医師、精神症状担当医師、緩和ケア認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師、リハビリテーション医師、管理栄養士、医療ソーシャルワーカー、臨床心理士からなる緩和ケアチームを編成しています。緩和ケアチームは主治医と連携し、入院後も患者さまを継続的に支援いたします。</p>
4	<p>緩和ケア病棟からのメッセージ(※緩和ケア病棟が設置されている場合のみ記載してください。)</p> <p>(例) 緩和ケア病棟は、別棟となっており、全室から中庭に出ることが可能で、豊かな自然を感じて、充実した時間を過ごすことができます。</p>